



2021年5月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年7月15日

上場会社名 株式会社三機サービス 上場取引所 東
 コード番号 6044 URL <http://www.sanki-s.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 北越 達男
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 藤本 英紀 TEL 079-289-4411
 定時株主総会開催予定日 2021年8月27日 配当支払開始予定日 2021年8月30日
 有価証券報告書提出予定日 2021年8月30日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2021年5月期の連結業績（2020年6月1日～2021年5月31日）

（1）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年5月期	11,525	△1.3	288	△29.0	293	△28.0	175	△35.5
2020年5月期	11,679	5.7	406	△37.7	408	△38.0	272	△36.8

（注）包括利益 2021年5月期 187百万円（△19.9%） 2020年5月期 234百万円（△44.9%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年5月期	29.70	—	6.0	5.9	2.5
2020年5月期	46.33	46.29	9.7	8.7	3.5

（参考）持分法投資損益 2021年5月期 -百万円 2020年5月期 -百万円

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年5月期	5,093	2,964	58.2	498.87
2020年5月期	4,847	2,877	59.2	486.39

（参考）自己資本 2021年5月期 2,964百万円 2020年5月期 2,867百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年5月期	666	△110	183	1,645
2020年5月期	162	△148	△186	903

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2020年5月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2021年5月期	—	0.00	—	25.00	25.00	147	54.0	5.2
2022年5月期	—	0.00	—	15.00	15.00	89	50.5	3.0
2022年5月期(予想)	—	0.00	—	25.00	25.00		51.8	

3. 2022年5月期の連結業績予想（2021年6月1日～2022年5月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,870	1.2	119	△10.7	120	△11.7	75	△8.1	12.71
通期	12,500	8.5	450	55.8	452	53.8	286	63.0	48.22

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 — (社名) —、除外 1社 (社名) SANKI-SONADEZI JOINT STOCK COMPANY

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2021年5月期	5,943,485株	2020年5月期	5,896,085株
2021年5月期	1,789株	2020年5月期	189株
2021年5月期	5,919,807株	2020年5月期	5,883,010株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年5月期の個別業績（2020年6月1日～2021年5月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年5月期	11,238	△0.6	299	△31.8	303	△31.7	176	△36.5
2020年5月期	11,301	5.9	439	△33.2	443	△33.3	277	△36.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年5月期	29.74	—
2020年5月期	47.14	47.10

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年5月期	5,068	2,961	58.4	498.48
2020年5月期	4,764	2,868	60.2	486.51

(参考) 自己資本 2021年5月期 2,961百万円 2020年5月期 2,868百万円

<個別業績の前期実績値との差異理由>

添付資料P.2「1. 経営成績等の概況(1) 当期の経営成績の概況」に記載した事項と同様の理由により、前事業年度の実績値との間に差異が生じております。

2. 2022年5月期の個別業績予想（2021年6月1日～2022年5月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,750	1.7	117	△20.7	118	△21.0	74	△13.7	12.45
通期	12,250	9.0	440	46.8	442	45.8	279	58.5	46.96

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、2021年7月19日にアナリスト及び機関投資家向けにオンラインライブ形式で決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明会資料については、2021年7月16日に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(表示方法の変更)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、経済活動が大きく制限されることとなり厳しい状況で推移しました。国内外で段階的な経済活動再開の動きが見られるものの、変異ウイルスの拡大やワクチン普及の遅れ等の懸念材料を抱えており、依然として先行きは不透明な状況にあります。

当社グループを取り巻くメンテナンス業界におきましては、設備の維持管理コストを減少させるための省エネ提案や、突発的な故障の発生を減少させるための保全メンテナンスの要望が多くなってきており、また、当社グループが注力している小売業や飲食業を中心とした多店舗展開企業では、メンテナンス管理の一括アウトソーシング化のニーズも高まってきております。

このような環境下において、当社グループは、24時間365日稼働のコールセンターを核としたすべての設備機器を対象とするサービスを強みとして、社内に蓄積されたノウハウやデータに基づき突発的な修理不具合を未然に防止するための保全メンテナンスや機器入替、また、環境改善を考えた省エネ等の提案営業を行うことで、お客様の潜在的ニーズを掘り起こすことに注力してまいりました。

また、自社メンテナンスエンジニアの多能工化（各種空調機器をはじめとして、それに付随する設備や吸排気設備等に幅広く対応できるようにする事）を推進することや新入社員・若手社員の早期育成を行うために、引き続き当社研修センターでの実機研修による人材育成を行ってまいりました。

この結果、当連結会計年度の売上高は、新たな大口顧客に対するサービスの提供開始及び既存顧客に対するメンテナンスサービスの提供範囲の拡大等による増加要因はあるものの、新型コロナウイルス感染症の影響により飲食業を中心に売上が減少したことや省エネ工事や新設、更新工事等の伸び悩み等により11,525,334千円（前年同期比1.3%減）、売上原価8,896,479千円（前年同期比1.3%減）となりました。

また、販売費及び一般管理費は、新基幹システム導入に伴う減価償却費の増加等により2,340,001千円（前年同期比3.7%増）となりました。これらの結果、当連結会計年度の営業利益は288,853千円（前年同期比29.0%減）となりました。

当連結会計年度の経常利益は293,942千円（前年同期比28.0%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は、サンキョソナデジ株式会社の清算に伴う子会社清算損19,317千円を計上したこと等により175,795千円（前年同期比35.5%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ295,853千円増加し3,958,183千円となりました。主な要因は、現金及び預金が744,206千円増加した一方で、受取手形及び売掛金が468,748千円減少したこと等によります。

また、固定資産は、前連結会計年度末に比べ49,575千円減少し1,135,408千円となりました。主な要因は、投資有価証券が35,167千円減少したこと等によります。

これらの結果、当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末に比べ246,278千円増加し5,093,592千円となりました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は、前連結会計年度末に比べ133,738千円減少し1,489,538千円となりました。主な要因は、工事未払金が91,434千円、その他流動負債に含まれる未払消費税等が39,038千円減少したこと等によります。

また、固定負債は、前連結会計年度末に比べ293,068千円増加し639,948千円となりました。主な要因は、長期借入金が295,847千円増加したこと等によります。

これらの結果、当連結会計年度末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ159,329千円増加し2,129,486千円となりました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ86,948千円増加し2,964,105千円となりました。主な要因は、利益剰余金が28,397千円増加したことと、資本金及び資本剰余金がそれぞれ25,667千円増加したこと等によります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は前連結会計年度末に比べ741,917千円増加し1,645,307千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、前連結会計年度末に比べ503,951千円増加し666,108千円となりました。これは主に、法人税等の支払額が143,534千円あった一方で、税金等調整前当期純利益が274,624千円、売上債権の減少額が476,133千円あったこと等によります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、前連結会計年度末に比べ38,007千円減少し110,269千円となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出が86,574千円あったこと等によります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は183,735千円（前年同期は186,004千円の支出）となりました。これは主に、長期借入による収入が450,000千円あった一方で、配当金の支払額が145,119千円、長期借入金の返済による支出が104,197千円あったこと等によります。

(4) 今後の見通し

当社グループは、「メンテナンスを核とした環境改善」を事業コンセプトとし、お客様に快適な空間と時間、そして安心を提供するために、設備機器の修理対応だけではなく、多店舗多棟展開している小売・飲食・医療・介護・福祉・設備管理等を中心に、突発的な故障の発生を減少させるための保全メンテナンスの提案も積極的に行っております。

また、設備メンテナンスだけではなく設備機器更新工事、店舗改装工事、省エネ提案等の店舗運営に関わる設備全般を幅広くサポートしております。

さらに、コスト削減のために引き続き社内メンテナンスエンジニアの多能工化を推進し内製化率を上げるとともに、設備機器の実機による研修等で人材を育成することで事業拡大を図ってまいります。

なお、2022年5月期の業績見通しは、以下のとおりであります。

連結業績の見通し	売上高	12,500百万円（前年同期比8.5%増）
	営業利益	450百万円（前年同期比55.8%増）
	経常利益	452百万円（前年同期比53.8%増）

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準に基づき連結財務諸表を作成する方針であります。なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年5月31日)	当連結会計年度 (2021年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,136,551	1,880,757
受取手形及び売掛金	2,218,783	1,750,035
有価証券	-	54,986
未成工事支出金	44,242	33,579
原材料及び貯蔵品	49,904	37,503
その他	217,945	202,219
貸倒引当金	△5,097	△898
流動資産合計	3,662,330	3,958,183
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	356,263	357,819
減価償却累計額	△120,289	△132,736
減損損失累計額	△6,311	△6,311
建物及び構築物(純額)	229,661	218,771
機械装置及び運搬具	3,502	3,864
減価償却累計額	△3,331	△3,742
機械装置及び運搬具(純額)	170	121
工具、器具及び備品	44,975	44,322
減価償却累計額	△38,605	△38,327
工具、器具及び備品(純額)	6,370	5,995
土地	93,797	93,797
リース資産	47,720	48,280
減価償却累計額	△22,559	△32,740
リース資産(純額)	25,160	15,539
有形固定資産合計	355,160	334,226
無形固定資産		
ソフトウェア	216,154	341,850
リース資産	12,362	9,526
その他	134,117	5,586
無形固定資産合計	362,634	356,964
投資その他の資産		
投資有価証券	146,807	111,640
長期前払費用	107,652	135,282
退職給付に係る資産	22,785	1,199
繰延税金資産	118,848	132,867
その他	76,016	68,148
貸倒引当金	△4,921	△4,921
投資その他の資産合計	467,188	444,217
固定資産合計	1,184,983	1,135,408
資産合計	4,847,313	5,093,592

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年5月31日)	当連結会計年度 (2021年5月31日)
負債の部		
流動負債		
工事未払金	858,883	767,448
1年内返済予定の長期借入金	40,036	89,992
リース債務	15,906	14,801
未払法人税等	79,845	60,970
賞与引当金	110,000	110,000
その他	518,606	446,325
流動負債合計	1,623,277	1,489,538
固定負債		
長期借入金	—	295,847
リース債務	27,292	13,383
退職給付に係る負債	145,851	161,193
資産除去債務	16,967	18,453
長期未払金	156,545	150,885
その他	223	185
固定負債合計	346,880	639,948
負債合計	1,970,157	2,129,486
純資産の部		
株主資本		
資本金	590,985	616,652
資本剰余金	476,485	502,152
利益剰余金	1,820,399	1,848,796
自己株式	△274	△274
株主資本合計	2,887,595	2,967,327
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△15,167	△1,735
為替換算調整勘定	△4,743	△1,485
その他の包括利益累計額合計	△19,910	△3,221
非支配株主持分	9,471	—
純資産合計	2,877,156	2,964,105
負債純資産合計	4,847,313	5,093,592

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)	当連結会計年度 (自 2020年6月1日 至 2021年5月31日)
売上高	11,679,180	11,525,334
売上原価	9,016,115	8,896,479
売上総利益	2,663,065	2,628,855
販売費及び一般管理費	2,256,405	2,340,001
営業利益	406,660	288,853
営業外収益		
受取利息	1,362	1,587
受取配当金	1,209	1,324
受取家賃	2,416	2,223
受取手数料	1,233	1,101
為替差益	—	1,154
その他	1,194	2,107
営業外収益合計	7,417	9,498
営業外費用		
支払利息	1,967	2,148
租税公課	1,625	125
為替差損	423	—
株式報酬費用	—	1,575
その他	1,534	561
営業外費用合計	5,550	4,409
経常利益	408,526	293,942
特別損失		
子会社清算損	—	19,317
特別損失合計	—	19,317
税金等調整前当期純利益	408,526	274,624
法人税、住民税及び事業税	170,846	127,109
法人税等調整額	△17,089	△21,111
法人税等合計	153,756	105,998
当期純利益	254,770	168,626
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△17,764	△7,168
親会社株主に帰属する当期純利益	272,534	175,795

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)	当連結会計年度 (自 2020年6月1日 至 2021年5月31日)
当期純利益	254,770	168,626
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14,720	13,431
為替換算調整勘定	△5,694	5,561
その他の包括利益合計	△20,415	18,992
包括利益	234,354	187,619
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	254,422	193,188
非支配株主に係る包括利益	△20,068	△5,569

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	568,940	454,440	1,722,888	△230	2,746,038
当期変動額					
新株の発行	22,045	22,045			44,091
剰余金の配当			△175,024		△175,024
親会社株主に帰属する当期純利益			272,534		272,534
自己株式の取得				△44	△44
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	22,045	22,045	97,510	△44	141,556
当期末残高	590,985	476,485	1,820,399	△274	2,887,595

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計			
当期首残高	△446	△1,352	△1,799	585	-	2,744,824
当期変動額						
新株の発行						44,091
剰余金の配当						△175,024
親会社株主に帰属する当期純利益						272,534
自己株式の取得						△44
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△14,720	△3,390	△18,111	△585	9,471	△9,225
当期変動額合計	△14,720	△3,390	△18,111	△585	9,471	132,331
当期末残高	△15,167	△4,743	△19,910	-	9,471	2,877,156

当連結会計年度(自 2020年6月1日 至 2021年5月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	590,985	476,485	1,820,399	△274	2,887,595
当期変動額					
新株の発行	25,667	25,667			51,334
剰余金の配当			△147,397		△147,397
親会社株主に帰属する当期純利益			175,795		175,795
自己株式の取得				-	-
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	25,667	25,667	28,397	-	79,731
当期末残高	616,652	502,152	1,848,796	△274	2,967,327

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計			
当期首残高	△15,167	△4,743	△19,910	-	9,471	2,877,156
当期変動額						
新株の発行						51,334
剰余金の配当						△147,397
親会社株主に帰属する当期純利益						175,795
自己株式の取得						-
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	13,431	3,257	16,688	-	△9,471	7,217
当期変動額合計	13,431	3,257	16,688	-	△9,471	86,948
当期末残高	△1,735	△1,485	△3,221	-	-	2,964,105

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)	当連結会計年度 (自 2020年6月1日 至 2021年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	408,526	274,624
減価償却費	77,665	124,431
貸倒引当金の増減額(△は減少)	4,125	△4,756
賞与引当金の増減額(△は減少)	10,000	—
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	321	21,585
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	8,845	15,341
受取利息及び受取配当金	△2,572	△2,911
支払利息	1,967	2,148
株式報酬費用	8,305	12,252
子会社清算損益(△は益)	—	19,317
売上債権の増減額(△は増加)	△355,360	476,133
たな卸資産の増減額(△は増加)	△15,482	23,047
仕入債務の増減額(△は減少)	37,095	△97,387
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△78,671	31,183
その他の流動負債の増減額(△は減少)	243,968	△83,571
その他	△2,574	△2,443
小計	346,158	808,997
利息及び配当金の受取額	2,571	2,918
利息の支払額	△1,941	△2,272
法人税等の支払額	△184,632	△143,534
営業活動によるキャッシュ・フロー	162,156	666,108
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△21,744	△12,015
定期預金の払戻による収入	—	9,464
有形固定資産の取得による支出	△2,041	△2,667
無形固定資産の取得による支出	△108,682	△86,574
投資有価証券の取得による支出	△454	△470
子会社の清算による支出	—	△16,863
敷金及び保証金の差入による支出	△7,120	△2,633
敷金及び保証金の回収による収入	2,084	2,195
長期前払費用の取得による支出	△7,808	△5,441
その他	△2,509	4,735
投資活動によるキャッシュ・フロー	△148,277	△110,269
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	450,000
長期借入金の返済による支出	△59,992	△104,197
配当金の支払額	△174,912	△145,119
自己株式の取得による支出	△44	—
新株予約権の行使による株式の発行による収入	35,309	—
非支配株主からの払込みによる収入	29,540	—
その他	△15,905	△16,947
財務活動によるキャッシュ・フロー	△186,004	183,735
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,670	2,342
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△173,795	741,917
現金及び現金同等物の期首残高	1,077,185	903,390
現金及び現金同等物の期末残高	903,390	1,645,307

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(連結キャッシュフロー計算書)

前連結会計年度において、独立掲記しておりました「財務活動によるキャッシュ・フロー」の「為替差損益」は金額的重要性が乏しくなったため、当連結会計年度においては「その他」に含めて表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結キャッシュ・フロー計算書において、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の「為替差損益」に表示していた423千円は、「その他」として組み替えております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前連結会計年度(自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)

当社グループは、メンテナンス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2020年6月1日 至 2021年5月31日)

当社グループは、メンテナンス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高
㈱セブン-イレブン・ジャパン	3,137,310
パナソニック産機システムズ㈱	1,677,181
㈱ライフコーポレーション	1,600,741

当連結会計年度(自 2020年6月1日 至 2021年5月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高
㈱セブン-イレブン・ジャパン	2,305,281
㈱ライフコーポレーション	1,941,719
パナソニック産機システムズ㈱	1,702,495
㈱オークワ	1,181,557

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2020年6月1日 至 2021年5月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2020年6月1日 至 2021年5月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2020年6月1日 至 2021年5月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)	当連結会計年度 (自 2020年6月1日 至 2021年5月31日)
1株当たり純資産額(円)	486.39	498.87
1株当たり当期純利益(円)	46.33	29.70
潜在株式調整後1株当たり当期純利益(円)	46.29	—

(注) 1. 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)	当連結会計年度 (自 2020年6月1日 至 2021年5月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	272,534	175,795
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	272,534	175,795
普通株式の期中平均株式数(株)	5,883,010	5,919,807
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	5,152	—
(うち新株予約権(株))	(5,152)	(—)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。